

2023(令和5年度)年度12月委員会

1. 報告

1. 会長：会長会(12/8)について
2. 総務部：地域交流会「こみゆに亭カフェ」(12/10)、地域懇談会(R6.2/10)、地域交流会「こみゆに亭カフェ」(R6.3/10)について
3. 地域交流部：地域交流部七館連絡会(12/7)、アート展(R6.2/23・24)、春の子どもまつり(R6.3/3)について
4. 事業企画部：ホームページ講座申込カスタマイズ、アンケート(健康サロン in 荻窪地域区民センター、秋を楽しむ木の实工作教室、荻窪寄席)について
5. 広報部：わたおぎ No. 367 (R6.2月3月号)について
6. 道の愛称委員会：
7. 事務局：「共生社会意見交換会」(12/12 15-17)について
8. その他：

2. 協議

1. (会長)
2. (総務)
3. (地交)
4. (事企)
5. (広報)
6. (事務局)

3. 事務局から 手話通訳費用について

4. その他

- 配布資料
1. 1月、2月予定表
 2. (会長) 役員会記録
 3. (会長) 会長会資料
 4. (地交) 地域交流部七館連絡会
 5. (地交) アート展について
 6. (事企) ホームページ講座申込カスタマイズ
 7. (事企) アンケート(健康サロン in 荻窪地域区民センター、秋を楽しむ木の实工作教室、荻窪寄席)
 8. (広報) わたしのおぎくぼ No. 367 入稿原稿

2024年1月予定

		午前	昼休み	午後
1	月	(休館日)		
2	火	(休館日)		
3	水	(休館日)		
4	木	(休館日)		
5	金			
6	土			
7	日			
8	月	(休館日)		
9	火	部会10:00～		
10	水			
11	木			
12	金			
		◎「区広報紙」1/15号校正日		
13	土	<事業企画部>竹田 初心者のための俳句教室3/4 講師: 野崎海芋 10:00～12:00 第4.5集 会室		
14	日			
15	月			
16	火	部会10:00～ ◎「区広報紙」3/15号事務局締切 <地域交流部>杉浦 第2回アート展実行委員会 11:00～		
17	水			
18	木			
19	金			
20	土	(館内整理日)		
21	日			
22	月	(休館日)		
23	火	部会10:00～ ◎「区広報紙」2/15号校正日		<総務部>杉原 役員会 13:00～ 打合せ室
24	水			
25	木			<事業企画部>堀川 ひらやす かつこが歌う 日本の歌世界の 歌 14:00～15:30 第1.2集会室
26	金			
27	土	<事業企画部>竹田 初心者のための俳句教室4/4 講師: 野崎海芋 10:00～12:00 第4.5集 会室		
28	日			
29	月			
30	火	部会10:00～ 広報紙「わたしのおぎくぼ」No.367 2月3月号配布		<総務部>杉原 委員会 13:00～ 第1・2集会室
31	水			
		午前	昼休み	午後

2024年2月予定

	午前	昼休み	午後
1 木			
2 金			
3 土			<事業企画部>竹田 犬神家の一族から学ぶ遺言 13:00~第1・2集会室
4 日			
5 月			
6 火	部会10:00~		
7 水			
8 木			
9 金			
10 土			<総務部>杉原 地域懇談会
11 日	建国記念の日		
12 月	(休館日) 振替休日		
13 火	部会10:00~ ◎「区広報紙」4/15号事務局締切		
14 水			
15 木			
16 金			
17 土			
18 日			
19 月			
20 火	(館内整理日)		
21 水	部会10:00~		<総務部>杉原 役員会 13:00~ 打合せ室
22 木		<地域交流部>杉浦 アート展前日準備	
23 金	天皇誕生日	<地域交流部>杉浦 アート展	
24 土		<地域交流部>杉浦 アート展	
25 日			
26 月	(休館日)		
27 火	部会10:00~ ◎「区広報紙」3/15号校正日		<総務部>杉原 委員会 13:00~ 第1・2集会室
28 水			
29 木			
	午前	昼休み	午後

2023（令和5年度）年度12月役員会記録

文責：恵羅

日時：2023年12月12日（火）13時00分～15時00分

場所：打合わせ室

出席者：恵羅会長（記録）、船津総務副部長、杉浦副会長・地域交流部長、熊谷副会長・事業企画部長、西村広報部長、三原幹事、齋木事務局長、岩井事務局員、鈴木事務局員

1. 報告

・会長

地域区民センター協議会会長会（12/8）報告。

・総務部

「こみゆに亭カフェ」（12/10）について報告。

地域懇談会（R6/2/23）、「コミュニ亭カフェ」（R6/3/10）準備進捗状況報告。

・地域交流部

地域交流部七館連絡会（12/7）報告

アート展（R6/2/23）準備進捗状況報告。春の子どもまつり（R6/3/3）開催概要。

・事業企画部

ホームページからの講座申込の形式をカスタマイズする件

アンケート（健康サロン in 荻窪地域区民センター、秋を楽しむ木の実工作教室、荻窪寄席）結果。

・広報部

わたおぎ No.367（2,3月号）について。

・道の愛称委員会

特になし。

・事務局

「共生社会意見交換会」（12/12）について。

・その他

特になし。

2. 協議

特になし。

3. 事務局から

手話通訳費用について説明（予算の範囲で支給可能。）

4. その他

特になし。

令和5年12月8日
高円寺地域区民センター
2階講座室

地域区民センター協議会会長会次第

- 1 開 会
高円寺地域区民センター協議会副会長兼総務部部長 風祭 利之
- 2 会長挨拶
高円寺地域区民センター協議会会長 三木 正晴
- 3 区民生活部地域課挨拶
杉並区区民生活部地域課地域支援担当係長 小川 登志広
- 4 出席者自己紹介
- 5 議 題
 - (1) 「すぎなみスポーツアカデミー」のご案内について
(スポーツ振興財団西澤事業係長)
 - (2) 「杉並区地域公共交通活性化協議会委員」の推薦について
(都市整備部尾田交通施策担当課長)
 - (3) 各センター協議会の運営状況について
(資料：各地域区民センターまとめ)
- 6 その他
- 7 閉 会
高円寺地域区民センター協議会総務副部長 近藤 真佐子

次回会長会(新年度予算関連)
【日時】令和6年2月2日(金)午前10時から
【場所】区役所 西棟6階 5・6 会議室

- 【配布資料一覧】
- ・地域区民センター協議会会長会次第
 - ・令和5年度地域区民センター協議会会長会 席次表
 - ・地域区民センター協議会会長会 出席者名簿
 - ・各地域区民センターまとめ

議題：各センター協議会の運営状況等について

標記の件について、お寄せいただいた情報を別紙「会長会議題 各地域区民センターまとめ」の通り整理しました。項目については以下の通りです。

- 1 集団事業として実施するまつりの状況について
 - 名称、開催時期、開催日数、開催場所、予算（令和6年度要求額）、その他
- 2 令和5年度イベント等の実施状況について
 - 規模、内容、主な実績、その他
- 3 コロナ対策の緩和状況について
 - アルコール消毒、マスク着用、その他
- 4 各協議会の特徴ある取組について
- 5 令和6年度予算事業について
 - 物価高騰対策、予算額（予定）、その他
- 6 協議会における新たな動き等について
- 7 各イベントで大規模なものについて、協議会委員だけでは賄えないスタッフの確保について
- 8 協議会委員のAED研修の実施状況について
 - 実績の有無、実施予定、実施時期、場所、研修依頼先、その他
- 9 協議会のDX（デジタルトランスフォーメーション）について
 - データの保管の仕方について、SNSの活用について、情報管理規定について
- 10 協議会の確保策としての会則改定について【萩窪・話題提供】

以上

2023年12月7日

1. 開催日 令和5年12月7日 木曜日 10:00~12:00
2. 場所 阿佐谷地域区民センター 3階会議室
3. 参加委員

阿佐谷地域区民センター協議会	小山内・小林・清水・高橋・野村・跡上
井草地域区民センター協議会	佐賀・高村
西荻地域区民センター協議会	野田・山田
荻窪地域区民センター協議会	杉浦・西島・平沢
高円寺地域区民センター協議会	篠・高橋・野積
永福和泉地域区民センター協議会	小澤・吉田
高井戸地域区民センター協議会	柏木・望月

(敬称略)
4. 議事事項
 - ① 各協議会の活動状況
 - ② 活動内での議題・改善点などの意見
5. 配布資料
 - ・次第
 - ・各協議会年間スケジュール
 - ・各協議会イベントチラシ
6. 議事内容
 - ① 各協議会の活動状況
 - ◇井草地域区民センター協議会：

協議会委員：38人 コミュニティー部員：11人
 任期：最長6年 PTA活動との関係が強い 部会：月曜日
 年間3つの祭を開催
 センター祭は2日間開催 来場者数：3000人程度
 スタッフ数：40人+α/日に対応
 協議会員 38人+OB 数人+近隣中学校ヴォランティア 5人+中学校OB 3人
 チラシ作成は、自前で行っている。
 - ◇西荻地域区民センター協議会：

協議会委員：22人 地域交流部委員：6人
 センター祭 来場者数：2日間開催の場合 1500人程度 1日間開催の場合 1000人程度
 コロナで1日開催にした。
 地域交流部委員：6人+OB+ヴォランティア 30人に対応 一人何役も必要。
 部会は、役員会と委員会のみ定めている。議事録は必須
 チラシ作成は、荻窪中学校美術部にデザインを依頼して自前で行っている。
 - ◇荻窪地域区民センター協議会：

地域交流部員：7人
 センター祭を含め年に数回のイベント開催を行っている。
 センター祭は、1日開催で来場者は800人程度

コロナがあり 40 回続けてきた 2 日間開催を 1 日間開催にし、今回で 3 回目となる。
開催日程についてはセンター側で選択肢があったので混乱はなかった。
最初は住民から不満がくるとおもったが、挨拶文の配付により解消した。
事前のお知らせがあると良いと思う。
協議会委員 22 人 + OB 5 人 + 荻窪高校ボランティア 5 人 + 中学生 1 人 計 30 人体制
一人何役も必要となっている。
今年は大盛況だったが、苦情はなかった。
荻窪高校の参加依頼を行い住民から喜ばれている。
部会は、毎週火曜日に開催
チラシ作成は自前で行っている。

◇高円寺地域区民センター協議会：

協議会委員：25 人 コミュ部 8 人
地域区民センターセッション杉並の指定管理者として東急と文化村が入っている
任期：1 期 2 年・2 期 4 年セッションホール 500 名定員
イベントは、4 月 和田まつり・9 月 セッション祭・高円寺祭の 3 つの祭を柱にしている。
部会は、毎週水曜日に開催している。
チラシ作成は、自前で行っているが、持続性を保つためにも定型化をしながら外注を検討して
いかないと続かないと思う。

◇永福和泉地域区民センター協議会：

協議会委員：30 人 地域部：7 人
センター祭の参加者は 800 人程度
イベント時に、近隣大学生にボランティアを依頼して 30 人程度の体制。
チラシ作成は、自前で行っている。
チラシは継続化も含めてシンプルでも良いと考える。
毎回変えるのではなくチラシデザインを変えるのではなく、同じ絵柄内容を採用すれば
このイベントだという印象が来場者に印象が残ると思う。
部会は、第 4 木曜日午前中 + 臨時対応で行っている。

◇高井戸地域区民センター協議会：

協議会委員：当初 27 人いたが現在 24 人 地域交流部：7 人
指定管理者のシダックスにサポート依頼している。
センター祭：2 日間開催 1071 人
コミュニティスクール：高井戸中学と清掃工場見学は 33 人
ちびっこ盆踊り：1280 人
防災フォーラム：地震体験震災 100 年 483 人
チラシ作成は、自前で行っている。
チラシ作成を作りこみすぎるとするのは継続性がないと考える。
プロに依頼できるような予算化を考えて欲しいと思う。
部会は、委員会を定め事前に案内を行い、その時に部会を同時開催している。
議事録で情報共有している。

◇阿佐谷地域区民センター協議会：

協議会委員は 26 人 メンバー 6 名
祭は、伝統的に 2 日間やっていたが、コロナのタイミングで負担軽減を考慮して夏祭を 1 日開催
とした。住民からは 2 日間やって欲しいという意見があり現在検討中。
子供フェスティバルも 2 日を 1 日にして 2000 人 OB にサポート依頼

② 活動内での議題・改善点などの意見

◇井草地域区民センター協議会：

人数は多いが、対応が十分な方は多くないので、人員を動かすための委員会を個別に開催している。センター祭等の大きな祭は、開催にあたって高齢化・人材不足が顕著。
今後、2日間の開催を1日開催にしたいと考えているが、芸能発表したいという団体が多く1日開催にした場合の不平不満にどう対応したら良いか悩ましい。
1箇所の会場では収まらず、違う会場を別途用意して欲しいと言われている。
円満公平に開催する為にはどうしたら良いか検討中。

◇西荻地域区民センター協議会：

交通費が出せなくなるという理由でZOOM会議は行えない。
WEB会議が行えないという理由で若い世代が入らない。
PTAの若い世代とのコミュニケーションが出来ない。委員の高齢化は課題。
音楽室があるので若い世代の参加があるが、90周年の時にホールが使えなかった。
イベントに参加した方に手伝ってもらおうような仕組みを考えている。
手伝ってもらった方に実行委員会になってもらって、協議会は予算作成管理等を行う仕組みにしたいと考えている。
館を利用している方に実行委員会になってもらう仕組みを考えたい。

◇荻窪地域区民センター協議会：

委員の任期については、会則により委員の推薦があれば2年延ばせる。
各館の規約を変更する事によって、委員の人数は確保できると考える。
若い年代の参加が欲しいと思う。
若い世代が仕事や家庭を割いて行うのは難しい。
若い世代の平日の活動は難しいが、コロナでリモートが出来るようになってヴォランティアへの追い風になった。
平日参加の会議をリモートで出来るようにしたり、会議日程をフレキシブルにする等考えていかないと若い世代が参加するのは厳しい。
マニュアルなどで負担を減らす工夫が必要。マニュアル化を検討したい。
広くサポーターのストックが必要。

◇高円寺地域区民センター協議会：

決裁文章等、本来役所の仕事だと思われることをやらされている感じがある。
ヴォランティア活動をしにきているのに、役所の為のサービス残業感覚の仕事が多い。
PC等の一定のスキルがある方が委員とならないと混乱する。
センター協議会をどうやって広報して知ってもらうかのアイデアが必要だと思う。
イベント時に協議会をアピールすることが必要で、その先に人材募集がある。

◇永福和泉地域区民センター協議会：

PTAからの採用で委員となっているが、家庭と学校と協議会をまわす事が時間的に厳しい。
引継ぎのマニュアル整備が大事
PCスキルのばらつきに問題がある。
PCスキルがある方に作業が重なるという課題があるので、作業量を平準化させる為に、募集時にPC等のスキル確認を行うべき

◇高井戸地域区民センター協議会：

委員の高齢化は課題

イベントはコロナになって縮小するのは当然だと思う
協議会委員の人数が少ないので委員の人数が増えないと対応できない
課題は委員の人数をどうやって増やすかという事を議論したい。
委員が仕事を抱え込みすぎている印象がある。
少ない人数で回すために、準備は早めに対応することを確認しあっている。

◇阿佐谷地域区民センター協議会：

出演団体からのクレームになるかもしれないが、自分達で楽しめるイベントにする為に、
区民のやっている各発表にワークショップを重ねる企画内容の工夫を行う予定。
スキルのばらつきがあるので平準化が必要
チラシ作成は外注。杉並区在住のデザイナーを紹介してもらい依頼。
部会は、日程を定めずメンバー同士のスケジュール調整を行っている。

まとめ：各協議会から出た考え方

- ・各協議会とも委員の高齢化と後継者に課題がある。
- ・時代の流れにより、委員のPCスキルは必須である。
- ・今後、部会日程をフレキシブルにしたり、部会等のWEB参加も可能としたりしていかないと、仕事や家庭がある若い委員は入ってこない。
- ・情報共有を行う上で、内容が整理された正確な議事録は必須。
- ・イベントマニュアルなどを作成・整備し、検討や作業の負担を減らす工夫が必要。
今後、いろいろなマニュアル化の検討を進めたい。
- ・委員の任期を定めるのは良いが、必要な委員は再任できるような仕組みがないと継続性が途切れてしまう危険がある。
- ・協議会そのものの認知が低いので、広報活動やイベントでの協議会のアピールをもっと充実して認知を高めることが多くの方の協議会への参加につながる。
- ・今後、指定管理者が入る（高円寺や高井戸などは既に指定管理者が入っている）可能性があり、協議会と指定管理業者との活動やイベントの連携が必要となってくる。
- ・イベントは、今まで2日間開催のところが多かったが、コロナを経て1日開催に変更した（井草は変更せずに2日間開催）が、指定管理業者が入った場合は状況に変化があると思うが、2日間開催は人員確保や管理運営が大変なので、今後は1日開催が主流になると思われる。

今後の連絡会の順番は以下

- ・阿佐谷 → 井草 → 西荻窪 → 荻窪 → 高円寺 → 永福和泉 → 高井戸 → 阿佐谷

*次回の7館連絡会は、井草地域区民センターにて各地域の会議日程を考慮して行う予定

以上

テーマ：笑顔あふれるふれあいの場で楽しもう

1. 方針概要

- ・開催日時：令和6年3月3日（日）午前10時～午後2時
- ・会場：荻窪地域区民センター
- ・基本出入り自由
- ・1F・・談話室コーナー：マルシェコーナー（協議会・ポップコーン、綿菓子、飲料販売）ぷくぷく（パン）
ピクニック（クッキー）
- ・2F・・1.2集会室（ダンス・日本舞踊）見て体験する
4.5集会室（おひな様撮影会場）子どもにはお菓子を配布
6集会室（キャンディレイを作ろう）7集会室（控室）工芸室（折り紙で遊ぼう）おひな様を作る
1.2集会室和室（木のおもちゃで遊ぼう）
所作台置き場（休憩室）
- ・B2F・・ニュースポーツ体験
- * 1階・2階共に出入り自由

2.内容・種類

- ・1.2集会室：午前ダンス・午後日本舞踊
- ・第4.5集会室：おひな様撮影会場（人数制限は行わないがその時の状態で柔軟な対応をする）
- ・第6集会室：キャンディレイを作ろう（一人1レイ・大人は腕輪1レイ）キャンディは一人12個で作成
人数10人
10:00～10:20 10:20～10:40 10:40～11:00 計12回を目途にする
- ・工芸室：折り紙で遊ぼう（作業20分）人数8人～10人
10:00～10:20 10:20～10:40 10:40～11:00 計12回を目途にする
- ・所作台置き場：休憩コーナー
- ・体育室：ニュースポーツ体験（午前1時間30分間・午後1時間30分間）

3.入場確認・整理

- ・基本的に入場者出入り自由
- ・各イベント会場に合わせて担当者が当日判断をする、混雑緩和につなげていく

4.各会場の必要備品一覧表

5.展示会場の地域交流部担当者

各階・各展示会場の担当者・各展示会場のリーダー

6.今後の作業内容

- ・当日までのタイムスケジュール表作成
- ・全体作業マニュアル作成

アート展・春の子どもまつり各ブースの部屋割り

階	アート展示室名	会場	春の子どもまつりブース名
2F	個人作品展示室	1・2集	舞台・ダンス、舞踊
	備品収納	料理室	備品収納
	個人作品収納	料理準備室	備品収納
	団体作品展示	3集	控室
	団体作品展示室	4.5集	おひな様さ新撮影会場
	控室	和室 1.2集	木のおもちゃで遊ぼう
	控室	和室 3集	控室
	控室	4集和室	控室
	団体作品展示室	工芸室	作って楽しむ(おひな様を作ろう)
	控室	7集	
B2	荻窪高校展示室	6集	作って楽しむ(キャンデイルイを作ろう)
	写真展示	通路・所作台コーナー	休憩コーナー
		体育室	
1F	団体・絵手紙	玄関ホール	控室
	保育園・学校関係展示	談話室コーナー	マルシェコーナー ポップコーン・綿菓子・飲み物・パン・クッキー販売
	本部	玄関ホール	本部
	立て看板	玄関外	立て看板
屋外		玄関外	
		南口玄関	

12月		1月		2月		3月	
1 (金)		1 (月)	元旦	1 (木)		1 (金)	
2 (土)		2 (火)		2 (金)		2 (土)	春の子どもまつり事前準備 12:30 集合
3 (日)		3 (水)		3 (土)		3 (日)	春の子どもまつり当日 9:00 集合
4 (月)		4 (木)		4 (日)		4 (月)	
5 (火)	部会・アート展一連の流れを検討する 春の子どもまつり一連の流れを確認する	5 (金)		5 (月)		5 (火)	部会・春の子どもまつり総括
6 (水)		6 (土)		6 (火)	部会・アート展出展(グループ) オリエンテーション期間	6 (水)	
7 (木)		7 (日)		7 (水)		7 (木)	
8 (金)		8 (月)		8 (木)		8 (金)	
9 (土)		9 (火)	部会・アート展、春の子どもまつり経過報告、チラシ	9 (金)		9 (土)	
10 (日)		10 (水)		10 (土)		10 (日)	
11 (月)		11 (木)		11 (日)		11 (月)	
12 (火)	部会・アート展第1回実行委員会役員会	12 (金)		12 (月)		12 (火)	部会
13 (水)		13 (土)		13 (火)	部会・アート展第3回実行委員会、最終確認	13 (水)	
14 (木)		14 (日)		14 (水)		14 (木)	
15 (金)		15 (月)		15 (木)		15 (金)	
16 (土)		16 (火)	部会・アート展第2回実行委員会	16 (金)		16 (土)	
17 (日)		17 (水)		17 (土)		17 (日)	
18 (月)		18 (木)		18 (日)		18 (月)	
19 (火)	部会・アート展・春の子どもまつり各活動過程を報告・委員会	19 (金)		19 (月)		19 (火)	部会・役員会
20 (水)		20 (土)		20 (火)	館内整理日休み	20 (水)	
21 (木)		21 (日)		21 (水)	部会・個人作品搬入 PM15:00 より	21 (木)	
22 (金)	作品募集締め切り日	22 (月)		22 (木)	アート展・前日準備 AM9:00 集合	22 (金)	
23 (土)		23 (火)	部会・アート展、春の子どもまつり経過報告、チラシ印刷仕上がり	23 (金)	アート展当日	23 (土)	
24 (日)		24 (水)		24 (土)	アート展最終日	24 (日)	
25 (月)		25 (木)		25 (日)		25 (月)	
26 (火)		26 (金)		26 (月)	各学校へ作品を返す	26 (火)	部会・委員会
27 (水)		27 (土)		27 (火)	部会アート展総括 春の子どもまつり最終確認	27 (水)	
28 (木)		28 (日)		28 (水)		28 (木)	
29 (金)		29 (月)		29 (木)		29 (金)	
30 (土)		30 (火)	部会・アート展、春の子どもまつり経過報告、確認事項・わたしのおぎくば発行	30 (土)	保育園・学校はベンリーに依頼 春の子どもまつりおひな様はベンリーに依頼	30 (土)	
31 (日)		31 (水)		31 (日)	ベンリーを依頼する	31 (日)	

運用方法 (イメージ)

申込画面に「お子様の人数」項目を追加

講座/講演/イベント画面 (申込フォーム設置期間中)

▶参加するお子様は3名まで連記可
▶未就学児は同伴保護者名も記載

以上を明記の上、荻窪地域区民センター協議会 (〒167-0051荻窪2-34-20)
あて申し込みください **変更なし**

ネット申込 ネットでお申し込みの際は、「ネット」をクリックしてください。2人目以降の
お子様の氏名及び同伴保護者氏名は、備考欄に記入して下さい。

講座管理No. B08

お申し込みフォーム

申込フォームページ画面

「お子様の人数」項目を追加

メールアドレス	必須	お間違のないようご注意ください
メールアドレス (確認)	必須	上の欄からのコピーはできません
備考	任意	特記事項等あればご記入ください
お子様の人数	任意	<input type="text"/>
その他参加者氏名	任意	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> プライバシーポリシーに同意する		

一番下へ

→その他参加人数

→その他参加者氏名

管理画面内に切替用のメニューを表示

WordPress 管理画面

~~フォーム形式(チェックボックス)~~

さいえんす緑日のフォームの場合、チェックをしてください。

A: チェックボックス さいえんす緑日のみ変更がある場合

① フォーム形式(ラジオボックス)

さいえんす緑日のフォームの場合、さいえんす緑日を選択してください。XXXXのフォームの場合、XXXXを選択してください。

通常

さいえんす緑日 **B: ラジオボタン さいえんす緑日以外にも変更が生じる場合**

XXXX

→その他の参加者項目あり

氏名	必須	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
氏名 (ふりがな)	必須	せい <input type="text"/> めい <input type="text"/>
郵便番号	必須	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>
都道府県	必須	<input type="text"/> ▼
市区町村・地域番地	必須	<input type="text"/>
マンション・アパート名	任意	<input type="text"/>
年齢	必須	<input type="text"/> 歳
電話番号	必須	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>
メールアドレス	必須	<input type="text"/> お間違えのないようにご注意ください
メールアドレス (確認)	必須	<input type="text"/> 上の欄からのコピーはできません
その他の参加人数	任意	<input type="text"/> 人
その他の参加者名	任意	<input type="text"/>
備考	任意	<input type="text"/> 特記事項等あればご記入ください

○ [プライバシーポリシー](#)に同意する

ボタンのクリックは一度だけで画面が変わるまでお待ちください。

わたしのおぎくぼ

367号

春の子どもまつり

笑顔あふれる ふれあいの場で楽しもう！

令和6年3月3日(日)午前10時～午後2時
会場：荻窪地域区民センター 入場無料

2階 工芸室：作る

おり紙あそび

～ おひなさまをつくろう～

作って



2階 第1・2集會室：参加する

ステージ ～いっしょにおどろう～

10:30～11:15

ダンスパフォーマンスとヒップホップダンス体験

13:00～13:45

日本舞踊と扇子を使ったワークショップ

2階 第1・2和室：参加する

木のおもちゃであそぼう



参加して

1階 談話コーナー

マルシェコーナー

ポップコーン 綿がし ジュース
クッキー・焼菓子 パン



楽しもう！

2階 第4・5集會室：参加する

ひな段写真撮影会

おひなさまの由来を知って
いますか？
地域で大切に保存されてき
た100歳のひな人形を展示し
ます。



おひなさま写真撮ろう！

2階 第6集會室：作る

キャンディレイを作ろう

※キャンディがなくなり次第終了

地下2階 体育室：参加する

子どもも楽しめるニュースポーツ体験

おひなさま作り、ひな段撮影、キャンディレイ、毎バッジプレゼントは1人1回です。
会場内の配慮（車椅子や手話等）については事前にご相談ください。

【主催】お問い合わせ：荻窪地域区民センター 第一階 講堂

Tel: 03-3389-2111 Fax: 03-3389-2112 E-mail: ohakyongikai@sakura.ne.jp



これからのスケジュール

別データ

* イベント・講座等は変更になることもあります。
* 会場明記のないものは全て、荻窪地域区民センター
が会場です。
* 問い合わせ先

これからのスケジュール

2月

- * 3日 (土) 『犬神家の一族』から学ぶ遺言
- * 10日 (土) 「地域懇談会」
- * 23日 (金)・24日 (土) 「アート展」

3月

- * 3日 (日) 「春の子どもまつり」
- * 9日 (土) 「夫婦で学ぶ産後ケア」 ^{から}
～産んだら何とかありません!～
- * 10日 (日) 「こみゆに亭カフェ」
- * 12日 (火) 広報紙「わたしのおぎくぼ」No.368 4・5月号発行
- * 18日 (月) 「武蔵野自然探訪」
～善福寺川緑地の春～
(集合：関東バス「シャレール荻窪入口」バス停前)

4月

- * 19日 (金)・26日 (金) 「歌を交えた口腔美エクササイズ」
- * 23日 (火) 「定期総会」

* イベント・講座等に変更になることもあります。

* 会場明記のないものは全て、荻窪地域区民センターが会場です。

* 問い合わせ先：荻窪地域区民センター協議会

Tel 03-3398-9127

※本紙発行後にスケジュールが変更になる場合があります。

最新情報は当協議会ホームページでご確認ください。

荻窪警察署生活安全課少年係 少年柔剣道会

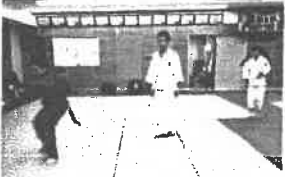
第6回

シリーズ第6回は、荻窪警察署生活安全課少年係のもとで指導が行われている少年柔剣道会。署内道場での柔道・剣道それぞれの練習風景を紹介します。

少年柔剣道会は荻窪警察署管内に居住する小学生・中学生が入会することができ、柔剣道を通じて心身の鍛錬と礼節をしつけ、健全な育成を図ることを目的としています。指導者は荻窪警察署の現職警察官です。(柔道は毎週 月・木/剣道は毎週 火・金/17時半から19時)

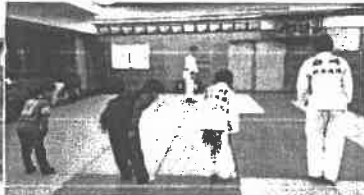
柔道

この日は40畳の畳を敷いた道場でウォーミングアップとして、腰に付けた帯を取る鬼ごっこから！帯が取れなかったら腕立て伏せ10回のペナルティにガッカリしながらも頑張る部員たち。



続いて受け身の練習。「受け身を取れ」の掛け声で畳に倒れる音が道場中に響きます。怪我をしないために「受け身」が一番大切なので、体が覚えるまで基本をひたすら繰り返し、身に付けてから「投げ」になるとのこと。

正座で「神前に拝礼・先生に礼」で始まり、先生に礼・神前に拝礼・保護者に礼で終わります。帯を足でつかない、大切にします。座るのは左足から、立つのは右足から、という礼節も教わります。



習い始めたきっかけ

- ・将来警察官になりたいから
- ・背負い投げで悪い人をやっつけたい
- ・一本背負いがしたい

習って良かったこと

- ・体が大きくなって強くなった
- ・技ができるようになったら嬉しい
- ・挑戦してやってみたらできることが増えた
- ・強くなった

指導者

柔道助教 佐々木大地先生 助教歴 17年

剣道

年長部員の「前進、面よーい始め」の掛け声で、面を打つ基本の素振り30本から始まりました。その後、小手・胴と部員同士の「打ち」の練習に続きます。



一人で面と胴を付けるのがまだ苦手な年少部員の手助けをし、互いに規律正しく機敏に取り組む姿は美しく見えます。

「剣道は総合力が必要、正しい基本動作を身に付け、その都度見返ることが大切。遠くの山を見るように、慌てず・いきむことなく、ここだという時に捨て身で技を出す。」と先生の指導に「はい」の返事が響きます。整理して面を取り、正座は背筋を伸ばし「ありがとうございました」の挨拶で終了です。



道場に入るときに一礼、出る時も一礼。起立・整理・竹刀を跨がない、という礼節も教わります。

習い始めたきっかけ

- ・警察官になりたい
- ・学校で配られた剣道のチラシを見て
- ・兄弟がやっているから

習って良かったこと

- ・痛みに強くなった
- ・大きい声が出るようになった
- ・紐を結ぶのが上手くなった
- ・蝶結びができるようになった
- ・竹刀で打った時の音がいい



指導者

剣道助教 渡邊洋輔先生 助教歴 18年

道場訓と大きな太鼓が見守る中、部員は夢や目標を持って頑張っています。是非一緒にやってみませんか！一人でも多くの会員を募集しています。電話でお問い合わせください。

荻窪警察署 生活安全課 少年係

杉並区桃井3-1-3

03-3397-1001 内線2812, 2813

地域交流会

こみゆに亭カフェ

～シャンソン歌手 Mihoko さんとともに～

愛の讃歌他、シャンソンの名曲を楽しみながら、参加の皆さまとのふれあいをコーラスやクイズで深めましょう。

ピアノ：岩間 麻里

日時：2024年3月10日(日)

時間：午後3時30分～5時

会場：荻窪地域区民センター

定員：30名

参加費：200円

締切：2月25日(日)

*詳細はP4をご覧ください。



石井好子氏主催のシャンソンコンクール準優勝を機にシャンソン歌手として、デビュー。現在はシャンソンとタンゴ、オリジナル曲も歌うほか、訳詞も。

「荻窪の記憶」

こぼれ話なし

荻窪地域にとって、今年の大きな出来事に荻外荘の公開がありますが、みなさん、どのような関心をおもちでしょうか。荻外荘の地元、筆者も役員を務める荻窪東町会では、住民の立場から荻外荘について考える場があってもいいのではないかと、昨年11月、「荻外荘を知り、考える」というワークショップを、区の協力を受け、荻窪地域区民センターで開催しました。

これは、もともと荻外荘の保存が当町会を含む10町会の呼びかけがきっかけになって実現したことを踏まえたもので、当時の新聞は「歴史を考え、語り継ぐ場として後世に



ワークショップ

「荻外荘を知り、考える」

語り継ぐ場として後世に継承したいと、杉並区は、昭和史の舞台となった元首相、近衛文麿の元私邸「荻外荘」を本来の姿に復元する」といい、昭和史に詳しい作家・保坂正康氏のこんな言葉を載せています。「荻外荘は昭和史の貴重な遺産。東条（陸軍大臣）が対米開戦を主張するのに近衛は外交交渉を譲らない。近衛はそんなに戦争したければ軍人だけでやるがいい、とまで言った。『戦争か、外交交渉か』を決める舞台にもなった。」(2014年10月25日・朝日新聞)※

しかし、荻外荘が語り継ぐのは、戦争をめぐる昭和史だけではありません。荻外荘の歴史は、明治40年、帝国大学医学部の教授だった入澤達吉が、荻窪の地に約二万坪の土地を買い、四間ほどの家を建てたことに始まります。このルーツが語るように、武蔵野の農村だった荻窪が、清涼な空気と富士を望む景観

から明治のエリートたちに別荘の適地として見いだされ、関東大震災後、文化人が多く住む郊外住宅地へと発展してきた歴史も、荻外荘は見てきたのです。荻外荘を「歴史を考え、語り継ぐ場」とするなら、そこで語られる歴史は「明治維新にはじまり、太平洋戦争の敗北に終わった日本の近代の光と影」というのが、ふさわしいのではないのでしょうか。

これまでも、荻外荘の復元については、工事の節目節目に区の説明会がありましたが、もっぱらハード面についての説明が主で、荻外荘を通して何を伝えるのかなどについて言及することはありませんでした。そこで、冒頭に紹介したワークショップでは、これまで避けられてきたテーマも取り上げ、必ずしも正解のない問をめぐっても意見を出し合うよう心掛けました。以下は、当日配ったアンケートに書かれた参加者の声です。

「何を目的に改修し、未来につなげていくのか、なぜ、荻外荘を残すのか、いろいろ考えさせられた」「荻外荘を起点に平和教育。戦争は、なぜ、起きてしまったかを勉強する場にしてはどうか?」「普段、目にしながら、よく知らなかったことが聞けてよかった。分野別に多角的な話し合いがなされて面白かった」「コモンの観点からも良い場と感心しました」「こういう集会があったのは、とてもよかった。荻窪を大事にする人が多く、安心しました」
荻窪東町会では、第二回のワークショップを3月以降に計画しています。詳しい情報は、荻窪東町会のホームページ <http://荻窪東町会.tokyo> をご覧ください。

荻窪地域区民センター協議会 OB 松井和男

開催報告 12月1日・8日・15日(金)

背骨を整えよう!腰痛スッキリ体操

定員3倍を超える人気講座が開催されました。腰や骨の痛みを取り除くため、一人でできる背骨コンディショニング体操を身につけることが目的です。講師は背骨コンディショニングスペシャリストの高橋晃史さん。始めに自分の体についてアンケートに記入し、3人グループに分かれて自己紹介をして柔らかい雰囲気になり、背骨を「緩める」「矯正」「筋トレ」など自分で安全に楽しくできる体操を学びました。背骨と骨盤を整えることの大切さや、家でも継続することで腰痛改善につながることを認識した3回講座でした。



開催案内 夫婦で学ぶ産後ケア

～産んだらなんとかなりませんか!～

ともに育児を楽しむパートナーシップ作り

- ① 講義: 出産後の体と心、パートナーシップ
- ② ワーク: 産後の対話
- ③ セルフケア: 夫婦で取り組む産後ケア



講師: 吉田崇磨子 (NPO法人マドレモニータ認定 産後セルフケアインストラクター)
日時: 3月9日(土) 午前10時30分~12時
会場: 荻窪地域区民センター
定員: 20組40名 参加費: 1組200円
締切: 2月18日(日)
対象: 妊娠中、出産後、妊娠を予定しているカップル(単身者も可)
備考: 生後半年以内の赤ちゃんは同伴可能

講座などのご案内 *スケジュール変更の場合はホームページなどでお知らせします。

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
アート展	地域アートとの出会い!区内在住、在勤、在学の皆さまから広く募集した作品を展示(絵画、彫刻、工芸、その他)個人、団体、保育園、小・中学校、都立荻窪高等学校美術部作品	2月23日(金) 10時 午前10時~午後4時 24日(土) 午前10時~午後3時	-	-	当日直接
夫婦で学ぶ産後ケア ~産んだら なんとかなりませんか!~	なぜ、産後クライシスは起こるか?育児の導入期をスムーズに迎え、共に育児を楽しむパートナーシップ作りを目指します。対象:妊娠中、出産後あるいは妊娠を予定しているカップル(単身参加も可)。吉田紫磨子(NPO 法人マドレモニータ認定 産後セルフケアインストラクター)	3月9日(土) 午前10時30分~12時	20組 40名	200円	2月18日(日)
武蔵野自然探訪 ~善福寺川緑地の春~	善福寺川緑地とその周辺の樹木や道脇の草花を観察します。現地集合・解散、小雨決行。 講師:渡辺直明(元東京農工大助教) 星野義延(元東京農工大教授) 星野順子(東京環境工科専門学校講師)	3月18日(月) 集合:午後1時30分 関東バス「シャレール荻窪入口」バス停前(荻窪駅南口関東バス1番乗場「荻51」系統)	20名	200円	2月25日(日)
地域交流会 「こみゆに亭カフェ」	タンゴ・シャンソン歌手 Mihoko の歌を楽しみながら地域住民同士の交流をします。	3月10日(日) 午後3時30分~5時	20名	200円	2月25日(日)

応募方法

開催報告 荻窪寄席 12月10日(日)

2010年から変わらぬ出演者で続いている名物寄席。金原亭馬玉師匠が「大工調べ」と「締め込み」の落語2席を熱演。聴覚障がいの方にも楽しんで頂けるよう日本で唯一の字幕付き。字幕も当初から同じスタッフが作成していて、師匠の囁と字幕がぴったりシンクロ。随所に笑いを誘いながら翁家と助師匠が様々な道具を使って繰り出す見事な曲芸には皆さん驚嘆しきり。約40名の参加者全員、大満足の様子で帰られました。字幕作成:要約筆記サークル さくらんぼ



11111111112222222222233333333344

郷土博物館分館

問合せ:電話5347-9601

西棟2階 展示室

「発掘された弥生時代」

杉並区内からは現在160カ所を超える遺跡が発見されています。その多くは旧石器時代や縄文時代の遺跡で、これまで弥生時代についてはあまり注目されていませんでした。

しかし近年、発掘調査の増加により弥生時代を代表する遺構である環濠集落や方形周溝墓が発見され、区内の弥生時代の様子が明らかになってきました。

そこで本展では、大宮遺跡、鎌倉橋上遺跡、方南町峰遺跡群などの発掘調査成果をもとに、弥生時代の生活や葬送について紹介します

【開催期間】 令和6年2月23日(金)~5月12日(日)

【共通】

- ・場 所:杉並区立郷土博物館分館(杉並区天沼 3-23-1 天沼井天池公園内)
- ・開館時間:午前9時~午後5時
- ・休 館 日:毎週月曜日と第3水曜日、4月29日、5月6日(月・祝)は開

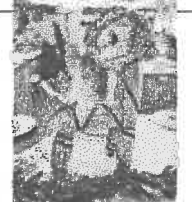
開催報告 12月10日(日)

地域交流会「こみゆに亭カフェ」 ナタリアさんと

ウクライナのクリスマス料理を みんなで作って語り合おう



三鷹にあるウクライナカフェ「クラヤヌイ」シェフのナタリアさんと、日本滞在10年、日本語が堪能なヴィクトリアさんと一緒にウクライナのクリスマス料理を作りました。参加者18名、メニューはボルシチとクチャです。クリスマス料理は動物の油脂を使わない12種類の料理を作るそうです。クチャとは角という意味。7分搗きのご飯にドライフルーツ、胡桃、蜂蜜などを混ぜ込んだ料理で、日本にとってはとても珍しい一品でした。お二人が各テーブルを回り、調理の進行を確認しながら、珍しいハーブや料理用語について、参加者と和やかに交流。流暢な日本語でのウクライナの文化や習慣の説明、伝統的な飾りを配した美しいテーブルセッティング、クリスマスの歌、そして「伝統的な文化をしっかりと守っていききたい平和は簡単なものではない、心をきれいにして前に進みましょう」という言葉が心に残りました。



「地域からのお知らせ」のコーナーに掲載したい地域情報がありましたら、センター協議会へFAXでご連絡ください。FAX番号:3398-9128

荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

- 2月27日(火) 午後1時~ 会場:第1・2集会室
- 3月19日(火) 午後1時~ 会場:第1・2集会室
- *委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。

1P

わたしのおぎくぼ 367号
子ども祭り
これからのスケジュール

2P

人と集い(荻窪警察)
開催案内 こみゆに亭カフェ

3p

荻窪こぼればなし 松井さん	
背骨スッキリ	産後ケア

4p

講座などのご案内	
開催報告 荻窪寄席	開催報告 ウクライナ
博物館?	
お知らせ	お知らせ

12/19 (火) データ入稿
 /26(火) 初校上がり
 1/9(火) 初校戻し
 1/11or12 2校上がり
 1/16(火) 2校戻し

1/18(木) 念校上がり
 1/19(金) 校了
 1/30(火) 発行

わたしのおぎくぼ 368号	
会長挨拶	
2023年度の活動	
事業企画	地域交流
総務	広報

人と集い

荻窪こぼればなし 松井さん	
開催報告 犬神家	開催報告 ひらやすかつこ

講座などのご案内	
開催報告 阿部さん 子十展 口腔美術館	これからの スケジュール
郷土博物館	

2/6 (火) データ入稿
 2/13 (火) 初校上がり
 2/20 (火) 初校戻し
 2/21or22 2校上がり
 2/27 (火) 2校戻し

2/29 (木) 念校上がり
 3/1 (金) 校了
 3/12 (火) 発行

アンケート集計表

イベント名： 荻窪健康サロン in 荻窪地域区民センター（令和5年11月25日）
 企画・主催：荻窪・上井草健康づくり自主グループ
 共催：荻窪地域区民センター協議会

アンケート回収枚数：39枚

1. 性別： 男性：5名 女性：33名 未記入：1名
2. 年齢： 20代：0名 30代：0名 40代：1名 50代：4名 60代：4名
70代：20名 80代以上：10名
3. このイベントを何でお知りになりましたか（該当するもの全て）
 - ① 広報すぎなみ：18名 ② わたしのおぎくぼ：3名 ③ ちらし：1名
 - ④ ホームページ：1名 ⑤ ポスター：0名
 - ⑥ その他：19名（友人の紹介：8名、自主グループメンバー：2名、
わがまちいちばん体操：3名、箏曲・田口さんの紹介：2名、講座：1名
落語・たら好さんの紹介：1名、SNS：1名、詳細未記入：1名）
4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や講演に、今回を含めこれまで何回参加されましたか？
 - ① 1回：12名 ② 2回：4名 ③ 3回以上：22名 未記入：1名
5. どのイベントに参加されましたか？
 - ① 太極拳教室 9名
 - ② 高円寺亭寄席 20名
 - ③ 箏曲アンサンブル 17名
 - ④ 健康チェックコーナー 9名
6. 今回このイベントに参加されていかがでしたか？
 - ① 満足した：20名 ② 普通：13名 ③ 物足りなかった：2名 未記入：4名
7. 満足した方の感想をお聞かせ下さい。
 - ・太極拳の動きを体験できてとてもよかったです。
 - ・「太極拳」について少し理解できました。よい時間が持てました。ありがとうございました。
 - ・血行が良くなったような感じです。
 - ・50年間のブランクがありましたが、じょじょに体が動くようになって楽しかったです。
 - ・先生のご指導がとてもわかりやすくていねいで、はじめての参加でしたが、とてもゆったりとした気持ちで楽しめました。ありがとうございました。
 - ・マジックも楽しかったです。寄席を聴く機会がないのでとても楽しかったです。
 - ・とても面白いでした。マジックもたら好さんも素敵でした。

- ・気軽に寄席の気分を味わうことが出来た。声がきこえなかった。細かいニュアンスが伝わらなかった。
- ・①マジック…美人マジシャンで good! ②落語…本格的古典落語でよかった。お客さんに合わせるならもう少し馬鹿馬鹿しいネタの方がよかったかも。③お琴…「春の海」はよいですね。「天空の城ラピュタ」も「いい日旅立ち」も good!! 「四季の歌」合唱もナイスアイデア。
- ・落語も良かったし箏曲もとても良かった。生演奏は良いなあと思いました。
- ・ポップスを箏で、良いですね。
- ・箏は珍しいし、アンサンブルなものも良かった。選曲も良かった。
- ・箏の演奏はとても良かったです。選曲も良かったです。
- ・久しぶり心なごみました。
- ・とても素敵でした。
- ・初めて琴の演奏を聴き、その素晴らしい音色に感動しました。また来ます。
- ・箏の演奏はすばらしかった。(2)
- ・箏の演奏
- ・数値的な裏づけを得て安心しました
- ・出し物は大変楽しめた。落語も箏も最高でした。いいイベントですね!!

8. 物足りなかった方はその理由をお聞かせ下さい。

- ・②(寄席)の最中、受付?の声?がうるさかった。
- ・あいさつが聞こえない。マイクは使えないか検討したらどうか。箏曲美しい音色だった。
- ・どっしりとした古典落語をききたかった。

9. ご意見、ご感想をお願いいたします。

- ・せっかくの落語、マイクをつかって欲しかった。時々声が聞こえず残念でした。
- ・落語は少し残念。部屋も考えて!!
- ・落語の方のお声が後席まで充分には届いてきませんでした。
- ・大正天皇の話～ランドセルは自分の荷物は自分で持つという教育的身美。
- ・このようなイベントがあることを初めて知りました。楽しかったです。生で聴く落語は初めてです。
- ・もったききたかったです。
- ・落語の声が(後方で)聞き取れなかった。(となりの部屋からの話し声が聞こえて来て)。箏を楽しむ会…演奏すばらしかった。きれいな音色に心が洗われました。
- ・20才のころおけいこしたお箏、なつかしく、涙が出てしまいました。大変良かったです。
- ・お箏、演奏はよかったのですが、お話しはマイクを使った方がよかったと思います。シニアは「耳が遠い」人がいるので。
- ・曲の途中でカーテンをしめたのはひどかった。
- ・健康を意識するととても良い機会になりました。ありがとうございました。
- ・健康チェックは不手際な面が多々。保健所のスタッフさんの応援があるとより利用しやすかったと思いますが如何でしょう?
- ・むずがしかった。(←太極拳参加の方)
- ・とても良かったです。
- ・ありがとうございました。(2)

令和5年度 「荻窪健康サロン in 荻窪地域区民センター」 参加人数

①スタッフ・職員

荻窪・上井草健康づくり自主グループ会員	19名
荻窪地域区民センター協議会委員	4名
荻窪地域区民センター事務局職員	2名
荻窪・上井草保健センター職員	6名
東京家政大学（実習生）	5名
合計	36名

②各コーナー 参加者

太極拳でしなやかな体と心のやすらぎを	14名
高円寺亭寄席	40名
箏曲アンサンブル	55名
健康チェックコーナー	40名
合計	149名

※太極拳以外、自主グループ会員、協議会スタッフ、学生実習生含む

※寄席と箏曲については、どちらかの申込のみで両方参加した人あり

①②合計 延べ 185名

★一般参加者数（受付通過人数）

太極拳でしなやかな体と心のやすらぎを	14名
高円寺亭寄席	30名
箏曲アンサンブル	24名
合計	68名

★荻窪・上井草自主グループ会員

イベント参加者	9名
---------	----

(令和 5年 11月 26日)

1. 性別： 男性 女性 16人
2. 年代： 小中学生 3人 40代 1人 50代 2人 60代 4人 70代 1人 80代 2人
3. この講座を何でお知りになりましたか（該当するもの全て）
① 広報すぎなみ 13人 ② わたしのおぎくぼ ③ ポスター ④ ホームページ 1人
⑤ その他：()
4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や講演に今回を含めこれまで何回参加されましたか？
① 1回 3人 ② 2回 2人 ③ 3回以上 10人
5. 「秋を楽しむ木の実工作教室」に、これまで何回参加されましたか？
① 1回 6人 ② 2回 4人 ③ 3回以上 5人
6. 今回この講座を受けられていかがでしたか？
① 満足した 13人 ② 普通 1人 ③ 物足りなかった
7. 満足した方の感想をお聞かせ下さい。
 - ・多くの種類の植物があり、何回参加しても飽きないと思った。(10代)
 - ・娘と過ごす楽しい時間をありがとうございました。(50代)
 - ・自由な発想で自分の好きなように作成できて楽しかった。(60代)
 - ・丁寧教えてもらえて良いものができました。(80代以上)
 - ・今年は素敵なドア飾りができて嬉しいです。(80代以上)
 - ・いろいろな物を作れて楽しかった。(10歳)
 - ・楽しかった。(8歳)(10代お子さん)
 - ・木の実が可愛かった。ありがとうございました。(お子さん)
 - ・アドバイスをたくさん頂きながら楽しめた。(40代)
8. 物足りなかった方はその理由をお聞かせ下さい。
9. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい。
 - ・換気をしてほしかった。・室内が暑すぎる。・皆さん親切で助かりました。
 - ・もう少し費用を払ってでも参加したいです。(40代)
10. 今後どのような講座の開催を希望しますか？
 - ・秋を楽しむ木の実工作教室・水引、マクラメなど手作り講座 ・今回のような工作
 - ・季節にあったクラフト作り

☆ご協力ありがとうございました。

講座アンケート集計結果

講座名：荻窪寄席 講師：金原亭馬玉；扇屋和助

- 性別： 男性(12名) 女性(17名) 不明(2名) 合計(31名)
- 年齢： 40代以下(1) 50代(7) 60代(5) 70代(10) 80代以上(8)
- この講座を何でお知りになりましたか？(該当するもの全て)
①広報すぎなみ(23) ②わたしのおぎくぼ(5) ③ホームページ(3)
④その他(2) (家族、さくらんぼの会)
- 荻窪地域区民センターの開催する講座や催事に、これまでに参加されたことがありますか？
① 今回が初めて(9) ② これまでに1～2回(6) ③ 3回以上(16)
- 当センターの開催した荻窪寄席に、これまでに参加されたことがありますか？
① 今回が初めて(18) ② これまでに1～2回(3) ③ 3回以上(16)
- 今回の荻窪寄席を受けられて如何でしたか？
① 満足した(29) ② 普通(2) ③ 物足りなかった ④ その他 ()

7. 満足した方の感想をお聞かせ下さい

- *金原亭馬玉師匠の話芸、扇屋和助師匠の一生懸命の曲芸、お見事でした。
- *芸人さんの気迫が感じられ、話も芸も楽しく時間を忘れて笑っていました
- *声も聞き取りやすく、落語も曲芸も大変面白く楽しませていただきました。(4)
- *馬玉師匠の落語も歯切れよく、和助師匠の曲芸も高度な技で、楽しませて頂きました。毎回楽しい趣向がこらされていてすばらしいです。
- *お二人とも芸にますます磨きがかかっていらっしやると思いました。
- *上野・鈴本よりも素晴らしかった。熱を感じました。
- *馬玉師匠の落語は艶っぽくて、上手。さすが金原亭！
- *落語を生で聞いたのは久しぶりで、大変迫力があり、十分に満足感がありました。プロのすごさを十分に感じました。TVで見るのと生で聞くのと大きな違いを感じました。
- *落語おもしろかった、よかった。
- *金原亭馬玉さんの落語、「締め込み」が面白かった。活舌よし。
- *落語は、テンポの良さ、口調、しぐさ、どれをとっても引きこまれ、心から笑えて楽しめました。
- *身近で見た曲芸すばらしかった。とても信じられない芸ですね。もう一度見たい。
- *和助師匠もいろいろと工夫されて、とても楽しめました。
- *和助さんの、寄席より近くで見られた芸が良かった。
- *大神楽曲芸面白くて、すごすぎてためになった。(2)

- * 今回曲芸をすぐ目の前で見ましたが、すばらしい芸ですね。
- * 扇屋和助師匠の曲芸は久しぶりに見まして感動しました。大満足しました。
- * 扇屋和助さんの大神楽曲芸、ハラハラドキドキしながら拝見。見事な技に感服しました。(4)
- * 曲芸が、そういうのをテレビでなく実演をはじめて見たので、なかなかの迫力があつた。

- * テレビやラジオで見たり聴いたりするよりライブはすばらしい。
- * 前回どおり近くで鑑賞できるので楽しい。

- * 会場の設定、そして演者の見事な芸、全て良かったです。
- * 時間配分、文字の大きさ、内容、楽しく良かったです。
- * 区民センターでの行事心から有難く感謝しております。

8. 物足りなかった方はその理由をお聞かせ下さい

9. 荻窪寄席では字幕付きで実施していますが如何でしたか

- * 落語を字幕化するのはご苦労があるかと。それを13年続けるのはすごいことと思う。区民センターとして誇って良い行事ですね。嘶も字幕も両方楽しめました。さくらんぼの皆さんの工夫、ご努力にも拍手を送りたいです。
- * スタッフは大変なことですね。

- * とてもいい取り組みだと思います。素晴らしいですね。(9)
- * 意義ある事で、これからも続けて欲しい。(2)
- * 他の場所でも実施してほしい。区内での展開は?(2)
- * 初めての演技(?)なので、どんな様子やと楽しみにしていました。よくわかったので、他の区民センターでも採用したらよいと思います。

- * 耳が遠いので、字幕はありがたいと思う。難聴者にはうれしいサービス。(4)
- * まだよく聞こえるので、字幕を見ることがなかった。いずれお世話になる時はありがたいと思った。(2)
- * 耳の不自由な方も楽しめて良いと思った。バリアフリーで皆が楽しめるのがいいと思います。(2)

- * 字幕付きは初めてで、非常に新鮮に感じました。(2)
- * 難しい漢字とかが、健常者にもわかりやすく伝わる点で特に親しみを持った。
- * 必要な人にとって良いのではないか。私も耳と目から楽しめました。
- * 聞き取りづらい言葉を確認できたので良かった。

10. その他講座の内容、運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい。

- * 大神楽曲芸は低くてもいいので舞台上で演じられるといいですが、第1・2集会室は天井の高さもあるから厳しいかな。見えにくい部分がありました。
- * 曲芸にはもう少し広い場所を提供願います。
- * 中入りはもう少し短くてもよいと思います。
- * 今の時節、日暮れが早いので、帰途暗くなる。もう少し早く始められないか。
- * 200円という安さ、続けて頂きたいです
- * スムーズな運営でよかったです。

11. 今後どのような講座の開催を希望しますか？

- * 荻窪の歴史・町の変化
- * 街道・鉄道
- * 庶民の暮らし
- * 時局解説講演会 (2)
- * 文芸講演会・詩や劇曲を作る (2)
- * ブラスバンド
- * 楽器演奏 (三味線、尺八など)
- * 日本舞踊・ダンス (2)
- * コーラス・独唱 (2)
- * 落語、講談、浪曲 (4)
- * マジックショー (2)
- * お笑いのコント・漫才 (3)
- * 自然観察
- * 健康・体を動かすストレッチなど (2)
- * カメラ・スマホの講座
- * 花道、茶道の体験 (2)
- * 英会話教室
- * 魚の捌き方教室

☆ご協力ありがとうございました。